

「高校生ステップアップ・プログラム」とは

1 趣旨

高校生の不登校や中途退学の事由として、「人間関係をうまく保てない」など、生徒の人間関係を形成する力やコミュニケーション能力の不足によるものがあり、心の不安定さから不登校や中途退学につながる場合が少なくない。このような状況を改善し、道立高等学校における不登校や中途退学の未然防止のため、予防的・開発的な視点に基づく生徒の人間関係を形成する力やコミュニケーション能力の育成を図る取組の実践及び教員への普及を図る「高校生ステップアップ・プログラム」を実施し、その成果等を全道に普及する。

2 事業内容

- (1) 人間関係を形成する力やコミュニケーション能力の育成を図る取組の実施
 - ア コミュニケーションスキルを育成するためのトレーニングの実施【質の向上】
 - イ コミュニケーションスキルを生かす機会の確保【量の確保】
- (2) 成果の検証
- (3) スクールカウンセラーによる支援
- (4) 学校プログラムの作成

高校生ステップアップ・プログラムの全体図

※生徒指導の充実【高等学校学習指導要領総則第1章第5款の5の(3)】

教師と生徒の信頼関係及び生徒相互の好ましい人間関係を育てるとともに生徒理解を深め、生徒が主体的に判断、行動し積極的に自己を生かしていくことができるよう、生徒指導の充実を図ること。

人間関係形成・社会形成能力やコミュニケーション能力の育成

スクールカウンセラーによる支援

●アセスメント

- ・子ども理解支援ツール「ほっと」
- ・学級環境適応感尺度「アセス」
- ・Q-U
- ・その他

A. コミュニケーションスキル育成のトレーニング【質の向上】

- 【例】
- 人間関係づくりを支援する集団カウンセリング
 - コミュニケーションスキルを育成するトレーニング
 - ・構成的グループエンカウンター
 - ・ピア・サポート活動
 - ・アサーショントレーニング
 - ・ソーシャルスキルトレーニング など
 - 望ましいコミュニケーションについて考える取組
 - ・ロールプレイ

B. コミュニケーションスキルを生かす機会の確保【量の確保】

- 【例】
- コミュニケーション能力を育む活動
 - ・学校行事や生徒会活動
 - ・学年・学級等による日常活動
(例)キラキラ言葉の奨励・チクチク言葉の撲滅
 - 学校間(異校種)連携や地域連携の取組
 - ピア・サポート活動
 - ・ピア・サポーターによる支援活動
 - ・小・中学校へのサポート活動
 - ボランティア活動(異世代交流)